

クラストコ

働く
05

豊橋のダンススタジオで働く

バネッサ・マサキ・ミナモト さん(37歳)





豊橋には、72か国約1万5千人の外国人が暮らしています。

その中でもブラジル国籍の方は全体の半数近くを占めており、
多くのブラジル人が住む街として知られています。

10代の頃に、家族全員でブラジルから日本に渡り

現在は、3児のお母さん＆ズンバの講師として

市内にダンススタジオを開設しているバネッサさん。

ダンスの魅力や、豊橋での暮らしぶりについて伺いました。

ダンスは自分の生きがい! ズンバを通して世界と繋がる。

今年、来日して20年を迎える、バネッサン。ブラジルのサンパウロで生まれましたが生活が苦しく、家族全員で日本へ渡ることを決意しました。来日後は工場に勤め、日系3世のご主人と知り合い20歳で結婚。3人の子を産み育てながら感じたことは、「家族の側にいながら、自分らしく仕事がしたい」という想いでした。そんな時、ダンスと音楽を同時に楽しめるフィットネス“ズンバ”に出会います。日本語を学びながら、ズンバインストラクターの勉強にも励み、無事に資格を取得してスタジオを開講。今では、月に90教室をこなす人気スタジオの講師となり、日本人やブラジル人、ペルーなど、国籍問わず、さまざまな女性がレッスンに訪れてています。

お母さんの顔と、講師の顔を持つバネッサン。周りをハッピーにする明るい笑顔の裏には、努力を重ねた日々がありました。



profile

ブラジル・サンパウロ生まれ。17歳の時に家族全員で来日し、豊橋に住む。ダンス好きが高じて、平成24年にズンバインストラクターとなり「バネッサン・ダンススタジオ」を開講。



バネッサンさんが5歳の頃。この頃からダンスが大好き!



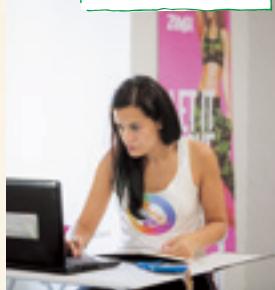
年が離れた双子の兄弟も一緒に、兄弟みんなでハチリ♪



バネッサンさん(当時19歳)とご主人のツーショット♥



資格取得の勉強



次回に向けて新曲の振り付けなどを考える。また、将来別の資格も取得するため、勉強に励む。

レッスン



子どもたちは学校へ 7:30

3児のお母さんとして、朝は子どもたちの準備で大忙し！長男のフェリッペくん（12歳）、次女フェルナンダちゃん（9歳）は小学校へ。毎朝の送り出しが欠かさない。

午前のレッスン開始 9:00

自宅からすぐの場所にあるスタジオで開講。1時間単位でレッスンを行い、多い時は午前中で3教室もこなす。

12:00

新しい振り付けや
資格取得の勉強 13:00

子どもたちが帰宅 17:00

夕飯準備



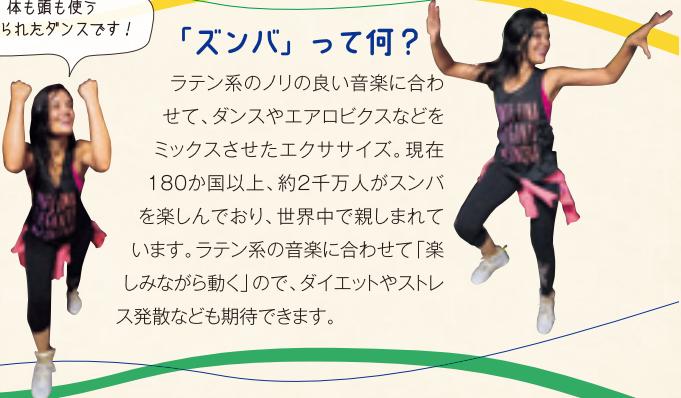
夜のレッスン開始 19:00

子どもたちの夕飯をすませたら、夜は再びレッスンに。終了が22時を過ぎる日もあるそう。

帰宅 22:00

「ズンバ」って何？

ラテン系のノリの良い音楽に合わせて、ダンスやエアロビクスなどをミックスさせたエクササイズ。現在180か国以上、約2千万人がズンバを楽しんでおり、世界中で親しまれています。ラテン系の音楽に合わせて「楽しみながら動く」ので、ダイエットやストレス発散なども期待できます。



仕事を通して、国籍問わず仲間ができた

スタジオを開講し、さまざまな国籍の方と仲良くなりました。

豊橋にはたくさんの外国人が住んでいますが、このスタジオに来る女性はみんなポジティブで明るい人ばかり！言葉が通じなくても、体で表現するなど、コミュニケーションをとることができますよ。“バネット・サファミリー”と生徒たちが言ってくれるようにな、私も生徒みんなが家族の一員です！

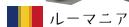


国籍 さまざまな 生徒さん



土井 るみこさん(46歳)

広小路の歩行者天国イベントで、バネッサのズンバを初めて見て感動したのがきっかけ。全身で表現できるので、言葉の壁はありません！



アレテス・ルイザさん(18歳)

母と一緒にズンバを習っています。ポルトガル語、スペイン語などが飛び交い、ここはまるで語学教室のようです！一生ズンバをやり続けたいな。



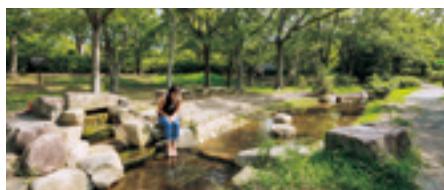
カルメン・モラトさん(36歳)

みんなで誕生日会やクリスマス会をやるなど、ここは私にとって第2の家族・親戚みたい！いろいろな文化を知れて、話題も増えて、最高！



モニカ・ナビテスさん(43歳)

以前は内向的で悩んでしまう性格でしたが、ズンバを通して明るくなりました。さまざまな国籍の方と仲良くなり、言葉も理解できるようになりました。



お気に入りの場所は、岩田運動公園内のせせらぎ

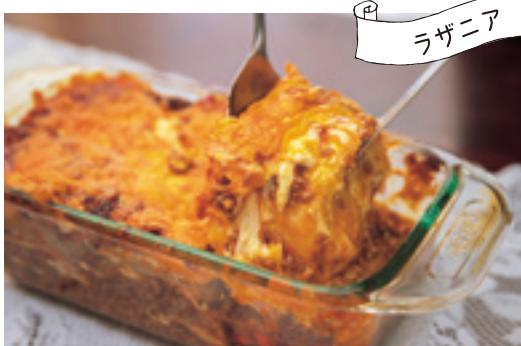
緑が多く自然豊かな環境にホッ

幼少期から自然が大好き。豊橋は、公園にたくさんの緑があり、行くだけでホッと心癒やされます。自然に身を委ねることで、エネルギーをチャージすることができ、心と体をリフレッシュできます。



家族みんなで、郷土料理「ブラジル料理」を作る

大好きな料理をみんなで作ることも多いバネッサー一家。
休日には子どもたちが好きな料理と一緒に作ります。



ラザニア



子どもたちの一番人気「ラザニア」。ゴロっとした食感の牛肉とトマトを煮込んだミートソースに、ギョウザの皮、ハム、チーズを何層にも重ねてオーブンへ。チーズのトロ~りとしたおいしさがクセになる。

カルネデパニラ



牛肉の煮込み料理。モモ肉を圧力鍋でしっかりと煮込むので、柔らかい食感に。

フェイジョン



日本の味噌汁のように、ブラジル料理には欠かせない豆煮込み。ご飯にかけて食べると◎

ポレンタ



トウモロコシの粉と水を煮込んで、その上にミートソースをかけて完成。トウモロコシとミートソースが相性抜群。



今は大人向けメニューのみの教室ですが、子ども用のメニューを提案し、幅広い年齢の方にズンバを知ってほしいです。将来の夢は、ズンバの視点でサポートできる「スポーツトレーナー」です。サッカーやテニスなどの専属トレーナーとして、選手の夢を少しでもお手伝いしたいと思っています。

Data

バネッサー・ダンススタジオ

三ノ輪町2-97

Facebook「Vanessa Zumba Instructor」で検索